

会 議 記 録 (1)

会 議 名 称	令和3年度北本市地域福祉推進委員会
開 会 及 び 閉 会 日 時	令和3年11月24日(水) 13時30分から
開 催 場 所	北本市役所 会議室3-B
議 長 氏 名	
出 席 委 員 (者) 氏 名	高島恭子 深谷 忍 吉野 道子 奥山美穂 白石春彦 鹿島二郎 近藤洋子 吉澤達也 荒井理恵子 仲谷まり 浅野 勉 佐藤 佐 醍醐 隆 山賀朋子
欠 席 委 員 (者) 氏 名	なし
説 明 者 の 職 氏 名	福祉課長 南 豊 主幹 長島俊介 社会福祉協議会 星野祐一
事 務 局 職 員 職 氏 名	福祉課長 南 豊 福祉課主幹 長島俊介 福祉課主査 宮部亜由美
会 議 次 第	1 開 会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 委員紹介 5 正副委員長の選出 6 議 題 (1) 北本市地域福祉推進委員会について (2) 令和2年度第二次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価について (3) 第三次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について (4) 第三次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に係る市民アンケート調査について (5) その他 7 閉 会
配 布 資 料	資料 1 北本市地域福祉推進委員会設置要綱 資料 2 令和2年度 第二次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画 進捗状況シート 資料 3 第三次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について 資料 4 第三次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に係る市 民アンケート調査票案 参考資料 北本市地域福祉推進委員会 委員名簿

発言者	発言内容
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 委員の紹介</p> <p>5 正副委員長の選出</p> <p>続きまして、お手元の次第5の「正副委員長の選出」に移ります。本日は、初回の会議ということで、本会議の委員長及び副委員長が定まっておりません。従いまして、委員長及び副委員長が選任されるまでの間、北本市長を「仮議長」とし、議事の進行をさせていただくこととしてよいか、委員の皆様にお諮りいたします。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>【了承】</p>
事務局	<p>御異議なしということで、北本市長が議長を務めさせていただきますので、三宮市長よろしくお祈いします。</p>
市長（仮議長）	<p>それでは、私が仮議長を務めさせていただきます。よろしくお祈いします。</p> <p>この委員会の委員長、副委員長の選出に関しましては、設置規程第5条第1項の規定により、委員の皆様の互選により選出することとなっております。初めに、委員長の選出について、立候補する方又は推薦する方の発言を求めます。</p>
深谷委員	<p>委員長には知識経験者として活躍されている高島委員が適任と考えますので、高島委員を推薦します。</p>
市長（仮議長）	<p>ありがとうございます。ただいま、委員長に高島委員を、との意見がありました。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>【異議なし】</p>
市長（仮議長）	<p>御異議がありませんので、承認と認め、高島委員に委員長をお願い</p>

	<p>いたします。</p> <p>続きまして副委員長の選出について、立候補する方又は推薦する方の発言を求めます。</p>
吉野委員	<p>前回も副委員長を務められていた佐藤委員が適任と考えますので、佐藤委員を推薦します。</p>
市長（仮議長）	<p>ただいま、副委員長に佐藤委員を、との意見がありました。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>【異議なし】</p>
市長（仮議長）	<p>御異議がありませんので、承認と認め、佐藤委員に副委員長をお願いいたします。</p> <p>それでは、高島委員は委員長席へ、佐藤委員は副委員長席にお移りいただき、就任に際して、一言、ごあいさつをお願いしたいと存じます。</p>
事務局	<p>委員長・副委員長挨拶</p> <p>市長退席</p>
事務局	<p>北本市情報公開条例、北本市会議の公開の規定により、会議の公開・非公開、会議資料の閲覧の同意について、議長より委員の皆様方にお諮りいただきたいと思っております。</p>
議長（委員長）	<p>【会議の公開・非公開について説明】</p> <p>事務局から本会議は、原則公開とすることについての説明がありましたが同意することよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>【異議なし】</p>
議長（委員長）	<p>本会議を公開とします。</p>

事務局	<p>なお、本日の会議につきまして、事前に傍聴の希望をとりましたが、希望者はいませんでしたので報告します。</p> <p>議長につきましては、地域福祉推進委員会設置要綱第6条第1項の規定により、委員長にお願いいたします。</p>
議長（委員長）	<p>6 議事</p> <p>それでは、6 議事(1)北本市地域福祉推進委員会についての説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料確認</p> <p>～説明～</p>
議長（委員長）	<p>資料1に基づいた事務局の説明に対しまして、ご意見や確認等がございましたら、お願いします。</p> <p>【意見等なし】</p> <p>では、特に無いようですので、議題(2)「令和2年度第二次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価について」に進ませていただきます。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>～説明～</p>
副委員長	<p>SNS・インターネットの活用についてはどこかに記載がありますか。</p>
事務局（社協）	<p>18ページをご覧ください。担い手の養成講座やシニア向けのLINE講座を少人数で開催していますが、スマホ講座やSNSの講座は高齢者にもとても人気がありますので、社協もSNSを活用しながら情報の開示をしています。社協のHPを検索ください。</p>
議長（委員長）	<p>令和2年度までを振り返って共有しておきたいということはいかがでしょうか。</p>
山賀委員	<p>このコロナ禍の中、社協ではボランティア活動を通して、フードパ</p>

	<p>ントリーを実施するほか、受験生の受験資料作成の支援を行うなど感染対策をしつつ、活動を継続してる事例もあります。</p>
議長（委員長）	<p>他にいかがですか。</p>
醍醐委員	<p>今回のC評価の多くは、新型コロナウイルスの影響により集まる機会の喪失という認識でよろしいですか。</p>
事務局	<p>そのとおりです。</p>
議長（委員長）	<p>議題(2)の振り返りとしてはコロナで集まれないことが福祉活動に制限をもたらしたという認識です。他の評価でもとくに集まれないことが影響しているようです。</p> <p>他に意見等はございますか。特に無いようですので、</p> <p>議題(3)「第三次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について」、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>～説明～</p>
議長（委員長）	<p>事務局の説明が終わりました、委員の皆様よりスケジュールなどの御意見等があればお願いします。</p>
浅野委員	<p>地域福祉において一番に問題なのは担い手不足です。来年11月は民生委員一斉改選がありますが、どこの自治会も福祉の根幹である民生委員を確保することが難しいです。</p> <p>人が確保できなければこのような計画も実施できるわけもなく、その中枢となるところがこの計画のどこに出てくるのでしょうか。アンケートにも人の担い手についてはどこにも書かれていません。担い手をどう確保していくかが重要になります。</p>
事務局	<p>担い手の確保については課題として認識しており、計画策定にあたり、他市の事例や先進事例を参考に当市に照らし合わせて計画に盛り込めるものは盛り込んで行くつもりです。</p>

浅野委員	<p>人の考え方も変わって来ていますし、時代に応じたことを考えていく必要があり、今まで通りの考え方では絶対に確保できないと思います。北本市も65歳以上の高齢化率が30%を超え、当自治会も65歳以上が4割を超えていますので、すぐに検討してください。</p>
事務局	<p>厳しいご指摘ありがとうございます。今まで通りではなく、時代に応じた柔軟な取り組みが求められていると思います。行政社会の縦割り、担い手、支え手という根本的な地域福祉のあり方も含めて考え直して行く必要があると思います。</p>
議長（委員長）	<p>市長からも支える側と支えられる側ということではなく、根本的な共生社会について話がありました。</p> <p>担い手の確保をどうするのかについては本会議の中で共有したいと思います。振り返りの中で、集まれないために担い手の育成も停滞しているためSNSを使い工夫するということがありましたので、担い手確保のための方法なども本会議で共有したいと思います。</p> <p>続きまして、(4)「第三次北本市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に係る市民アンケート調査について」、</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>～説明～</p>
議長（委員長）	<p>事務局の説明が終わりました、委員の皆様より御意見等があればお願いします。</p>
浅野委員	<p>担い手がどれくらい潜在的にいるのか、項目に入れておくべきかと思います。その人達が何を考えているのかを汲み取らないと、次の計画にも繋がらないので、そうした設問も必要だと思います。</p>
事務局	<p>資料4の5ページに地域での活動状況、14と15に参加の意向、6ページ目には参加のうえで支障となることについての設問があります。</p>

浅野委員	もう少し突っ込んだ内容の方が良く、担い手になる気持ちがあってもどう行動したらいいのかわからなければ、繋ぐ事もできないという意見も出ています。
事務局	例えば、設問の中に、「なぜ担い手として活躍できないのか」を入れ込むのはどうでしょうか。
浅野委員	活動したいか、したくないか、年齢別に分析できますか。
事務局	設問1～7で属性を質問していますので、地域別や男女別さらに年齢別のクロス集計とさらに詳細な分析は可能です。
浅野委員	最後に意見を述べる欄がありますが、アンケートの途中に意見を述べる事ができれば、かなり色々な意見が出てくると思います。
事務局	大きな項目毎にですと、ページ数を考慮する必要があります。
浅野委員	ヒントが出てくると思います。項目毎に設問されると色々な意見が出てきます。最後にまとめると意見が出て来ません。
議長（委員長）	ありがとうございます。自由記述ですが、ページ数もあるのでその中でバランスが取れますか。
事務局	調整します。
議長（委員長）	力尽きてしまい最後まで回答できなかつたり、替えた事柄が後からまた問われて、選択肢となって再度答えなければならない設問が出てくる事のないような工夫が必要です。自由記述に少し期待して沢山の方の有効な回答数が得られるような工夫を事務局に一任してもよろしいですか。
	【意義なし】
	他にいかがですか。

醍醐委員	<p>調査票は2000人に郵送するというのですが、有効回答率はどれくらいを想定されていますか。</p>
事務局	<p>前回の回答率は45.8%でしたので、それ以上を目指したいと考えています。</p>
醍醐委員	<p>このアンケートの目的は、地域の課題を把握することとありますが、回答率45.8%であれば回答は約1000件です。有効回答数が低いうえに無作為抽出の場合は、地域によっては回答に偏りがあると思いますが、どうですか。</p>
事務局	<p>それについては、地域バランスも考慮した抽出を行いたいと思います。</p> <p>併せて市民アンケート以外にも地域課題を把握する方法として、生活支援体制整備事業の一環として8圏域に協議体を設けています。会議の場を活用して地域課題の意見の聴き取りも予定しています。</p>
醍醐委員	<p>アンケートの目的は地域における課題の把握ですが、9ページ以降は地域のニーズを抽出する設問ではなく、知識として組織や団体等のことを知っているかが中心です。どのような意図によるものですか。</p>
事務局	<p>本計画は社協と一体になって作る計画ですので、9ページからは社会福祉協議会の活動内容を訊く内容になっています。</p> <p>また、11ページのヤングケアラー、12ページの成年後見制度についても、県の支援計画の中に位置付けている事業ですが、まだ認知度が低いために把握したいと考えました。</p>
醍醐委員	<p>ありがとうございます。調査票ですが、かなりボリュームがありますので、内容を絞っていただいて、回答者の負担をできるだけ減らすことを検討してください。</p>
事務局	<p>前回のアンケートも同様の12ページ立てでしたが、それでも45%の回答率でした。リマインドのはがきを郵送するなど工夫したいと思い</p>

	ます。
浅野委員	調査票に回答をした場合に抽選で景品が当たるというのはどうでしょう。抽選であれば景品は1人分でいいので。このような回答率を上げる方法は行政での禁止事項に当たりますか。
事務局	法律ではないですが、この調査に関してはすでに業務委託しており、契約内容に含まれていませんし、予算も計上していませんので、難しいところはあります。
浅野委員	クオカード1000円分でもダメですか。
事務局	現状では予算化していないので、この場でお約束ができないところでは。
浅野委員	検討できるならば、確実に回答率が上がると思いますので、検討課題にしてください。
事務局	検討します。
奥山委員	アンケートは無記名ですか。住所がわからないものを抽出するのはおかしくありませんか。 名前と住所を記入するとなるとさらに回答率が低くなりませんか。
事務局	無記名で実施します。
白石委員	調査対象2000名が人口に対して適切なのか再検討してください。また、調査対象を年齢で分けないと比率に偏りが出るので、注意してください。 最終ページの意見欄を事前に郵送してもらい、計画案の参考にすることはできませんか。
事務局	適切と考えております。

議長（委員長）	<p>回収率をどう上げるか。サンプリングは2000名で十分なのか、無作為抽出の場合に年齢層や地域を反映することができるのか。意見を集約したい時、前期より踏襲して定期抽出するものと、今知りたい事柄のバランスを取りながらボリュームを抑えるにはどうするか。</p> <p>事務局、スケジュールとしてはどうですか。</p>
事務局	<p>調査スケジュールについては12月中旬頃に送付予定で、協議事項を反映する時間はまだあります。</p> <p>すでに委託した契約内容を崩すことはできませんが、範囲内で業者と相談します。リマインドのはがきを送ることで、回収率が上がったという過去の事例がありますので、工夫をしたいと思います。</p>
吉野委員	<p>アンケートを市民にお願いしますが、広報での告知予定はありますか。</p>
事務局	<p>12月の広報に協力の依頼を掲載しています。</p>
吉野委員	<p>併せて広報誌の活用の促進が必要です。市民一人ひとりが関心を持つような紙面にすれば、担い手不足など様々な方面にも活用できます。北本市は高齢化率が高いので、文字も大きく、挿絵や写真も入れて優しい表現で読みやすくする工夫もすべきです。</p>
議長（委員長）	<p>いろいろなツールを使いながら地域を把握して行くというご意見です。</p>
仲谷委員	<p>アンケートの7、8、9ページで、地域の課題を把握することが目的であれば、ひきこもりについても検討してください。</p> <p>共生社会についてのアンケートなので設問も難しいけれども、アンケートには読むことによって地域の課題を広める意味もあります。</p>
議長（委員長）	<p>どうですか。</p>
事務局	<p>8ページの地域課題の⑭の設問で、ひきこもりやごみ屋敷について触れています。</p>

議長（委員長）	選択項目に入っているということです。異変に気づいている方は丸をつける。
事務局	この項目で把握ができます。
議長（委員長）	協議内容について事務局で検討していただく。追加のご意見はいつまでですか。
事務局	今月末30日締め切りでいかがですか。
議長（委員長）	アンケートに関するご意見は11月30日までに福祉課にお願いします。
事務局	電話でも、FAXでもメールでも郵送でも結構です。
議長（委員長）	続いて(5)その他の報告を事務局よりお願いします。
事務局	～連絡～ この他に御意見等ありますでしょうか。ないようでしたら以上で本日の議事を終了とさせていただきます。委員の皆様のご協力ありがとうございます。
事務局	4 閉会 副委員長の佐藤委員から閉会のご挨拶をお願いします。
副委員長	閉会の挨拶 (閉会)